



雪下ろしなどに要注意！

1 はじめに

昨シーズン(令和6年12月～令和7年3月)、山形県内では雪害による人的被害を伴う事故が117件発生し、5名の方が犠牲になっています。

2 昨シーズンの雪害事故の特徴

(1) 死傷者の約65% (77名) が、65歳以上の高齢者

(2) 主な事故原因

- ・ 屋根やはしごからの転落 約50%
- ・ 雪道等での転倒 約23%
- ・ 落雪 約19%



(3) 雪害事故の発生傾向

- ・ 降雪量が多い年ほど事故件数も増加する
- ・ 事故の多くは除雪作業中で、屋根からの転落や落雪、除雪機による事故が多い

3 除雪作業の留意点

(1) 気温が高い時は、雪のゆるみに注意！

(2) 高所作業をする際は、ヘルメットや命綱を着用！

(3) はしごはしっかり固定！

(4) 除雪機の操作に注意！

安全装置を活用するとともに、雪詰まりの解消は必ずエンジンを切ってから行う。

(5) 雪下ろしは極力2人以上で！

周囲に雪下ろしをする旨を告げてから行う。

(6) 雪下ろしは余裕を持って！

雪底部分は崩落の危険があるため慎重に作業し、トタン屋根は滑るので屋根表面を露出させない。



